

【学校の教育目標】 **ひとりだち 広い心の子 よく考える子 じょうぶな子**
【めざす学校の姿】 笑顔と活力があふれる学校 ~その子なりの「肯定感」「効力感」「有用感」「他者肯定感」を高める～
 ○子どもにとって、成長が実感できる学校 ○教職員にとって、働き甲斐のある学校
 ○保護者にとって、安心できる学校 ○地域にとって、信頼できる学校
【評価と指標】 ◇評価 → 児童、教職員、保護者アンケート 学校運営協議会員アンケート
 ◇指標 → 各立場から『めざす姿』の達成率80%以上

【県の方針】
 ・時代や社会の変化に対応した新しい教育
 ・教職員の働き方改革の推進
 ・多様なニーズに対応した教育
 ・確かな学力の育成
 ・豊かな心と健やかな体を育む教育と安全安心な教育環境づくり
【市の方針】
 ・学ぶ喜びと学び方を育てる授業
 ・磨き合いと活力のある学校
 ・地域とともに進める教育
 「授業で子どもを変える」
 「授業で学校を変える」

【基本方針】
 一人一人がその子なりのよさや持ち味を実感できる・発揮できる指導支援の継続
【重点】
 1 確かな学力の定着
 ○「わかった」「できた」「やり切った」を実感できる授業の構築
 ○家庭学習と家庭読書習慣の定着
 ○ふるさと学習の推進
 2 人を大切にする意識を高める
 ○自他のよさを認め合う取組の継続
 ○自治的活動の促進
 ○「大切にされている」を実感できる支援

【児童の実態】
 ○家庭や地域に支えられ謙虚さや真面目さが醸成されている。
 ○やるべきことに対して誠実に取り組むことができる。
 ○リーダーが自覚をもち責任を果たすことができる。
 ◇学力、学習意欲の個人差が大きく個別の支援を必要とする児童が多い。
 ◇自主性（「自分が」「自分で」「自分から」）に弱さがある。
 ◇過保護・過干渉によって甘さが表出することがある。

【学校運営上の課題】
 ◇指導力向上のための研鑽を重ねる職員集団の育成
 ◇危機管理体制の共通理解と共通行動
 ◇特別支援教育に係る研修の充実
 ◇コミュニティスクールを生かしたふるさと学習の充実

【教育指導上の課題】
 ◇時と場に応じた言動がとれる力の育成
 ◇粘り強さと主体性の育成
 ◇基本的な生活習慣の定着と基礎体力の向上
 ◇伝統・文化の継承に係る心根の育成

【授業構想】

<p>《各教科》 ○教科の楽しさの実感と基礎基本的な知識技能の習得を図る ○自分の考えを大切にその変容が実感できる過程を仕組む ・付けたい力の明確化 ・教科の学び方の定着 ・基本的学習習慣の定着 ・個に応じた指導</p>	<p>《特別の教科道徳》 ○自己のよさや弱さを自覚しよりよい生き方を求める ○多様な考えや生き方にふれ他者の立場や心情を受け入れる ・多様な価値観の表出と他者理解ができる授業の工夫 ・発問の精選 ・議論する場の設定 ・変容の評価</p>
<p>《特別活動》 ○自分のよさを実感し自己を生かす能力を育成する ○集団生活の向上を目指す自治的・実践的な態度を育成する ・一人一人が主体的に取り組める活動の位置づけ ・自分のよさを積極的に生かそうとする態度の育成 ・集団の一員としての自覚と態度の育成</p>	<p>《総合的な学習の時間》 ○探求的な学習により課題解決に必要な知識と技能を身に付ける ○課題解決に必要な考える力と表現する力を身に付ける ・ふるさとを知る学習を通して見方や考え方を広める 3学年：日吉町の自慢 4学年：日吉町の福祉 5学年：日吉町の世界 6学年：日吉町の歴史文化</p>

【授業を支える諸活動】

<p>児童会活動（ひとりだち活動） ○自己有用感を高め、自治力を育てる ・一人一人が周りに働きかける場のある活動の位置づけ ・児童が企画し運営する活動の位置づけ</p>	<p>ブロック・学級活動 ○自己肯定感を高め、社会性を育てる ・一人一人が良さを認められ位置づく良好な仲間関係づくり ・「よいこと見つけ」の継続的な取組</p>	<p>学校行事 ○自己効力感を高め、貢献する心を育てる ・一人一人が活躍できる場、充実感をもてる取組の位置づけ ・成功体験ができる取り組みを仕組む</p>
--	--	---

【指導体制】

<p>健康・生活・安全部 ○穏やかに衛生的な生活（生活習慣の定着） ・「生活のきまり」の共通指導、健康診断と衛生検査の活用 ○心の健康と安心できる生活 ・心の状態の早期正確把握と教育相談 ○気持ちのよいあいさつ ・「大きな声で」「目を合わせて」「先がけ」あいさつの取組 ○美しくする掃除と安全な環境 ・掃除の進め方の見直しと危険箇所の修繕</p>	<p>学習・特活部 ○落ち着いた学習（学習習慣の定着） ・「学習のきまり」「学び方」の共通指導 ○考えや思いを伝える学び合い ・話し合い等協働活動場面の意図的な位置づけ ○頭と心を豊かにする読書 ・朝読書の推進と読書習慣の定着、図書館運営の推進 ○「居心地がいい」「楽しい」と思える学級・学校 ・「大切にされている」を実感できる個に応じた支援</p>
--	--

【ステージ制（6期）による指導】

第Ⅰ期（4/7～5/9） 1年の土台をつくる	第Ⅱ期（5/10～6/27） 呼びかけに応える	第Ⅲ期（6/28～9/26） 声をかけ合って回結する	第Ⅳ期（9/27～11/7） みがき合って高まる	第Ⅴ期（11/8～1/10） 自分と学級の宝物をつくる	第Ⅵ期（1/11～3/25） 感謝の気持ちと決意をもつ
---------------------------	----------------------------	-------------------------------	-----------------------------	--------------------------------	--------------------------------

【教育の基盤】

<p>笑顔にあふれる教職員 ○活力ある姿勢（健康第一、明るさ、熱心さ、探求心） ○寄り添い共に行動（同行） ○進んで動き自らの姿で示範（率先垂範） ○コンプライアンス意識の高揚・マナーの向上 ○支え合う同僚（温かさ、協調性、フォロー）</p>	<p>保護者・地域との連携 ○学校からの情報発信（学級通信、学校報、HPの活用） ○保護者や地域からの情報収集（意見、相談、協力依頼） ○地域人材の活用（事業所見学、外部講師、登下校の見守り） ○幼・中との連携（情報連携から行動連携へ） ○コミュニティスクールの協力受（地域による子どもの支援）</p>
<p>危機管理意識の高揚 ○施設・設備の安全管理（整った環境） ○問題行動、事故等の未然防止と適切な対応 ○自分で自分の命を守る教育の推進 ○感染症、食物アレルギーへの対応 ○保護者や地域からの相談・情報提供への適切な対応</p>	